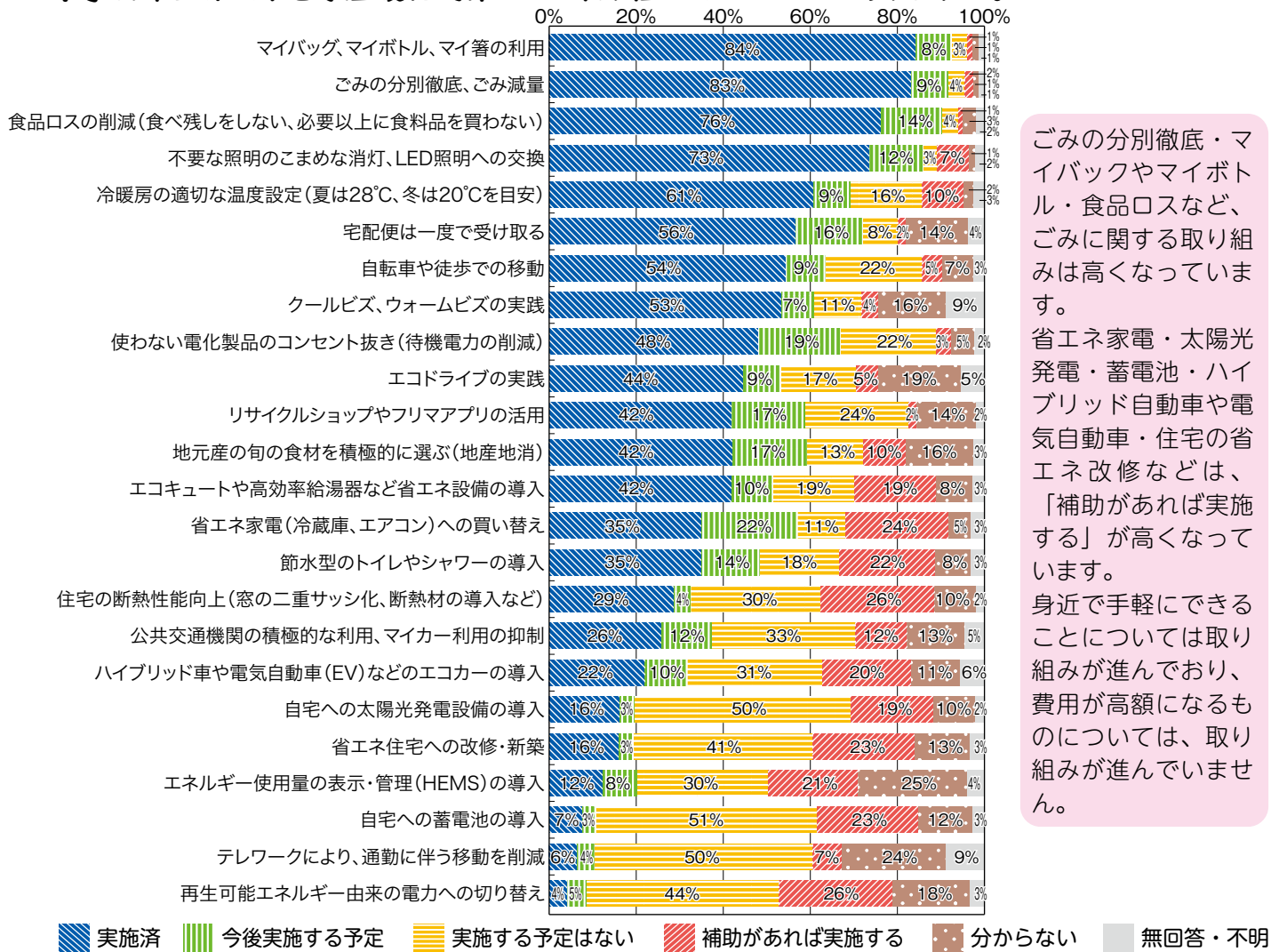


## 問 日常生活で、地球温暖化対策として取り組んでいることはありますか。



ごみの分別徹底・マイバックやマイボトル・食品ロスなど、ごみに関する取り組みは高くなっています。  
省エネ家電・太陽光発電・蓄電池・ハイブリッド自動車や電気自動車・住宅の省エネ改修などは、「補助があれば実施する」が高くなっています。  
身近で手軽にできることについては取り組みが進んでおり、費用が高額になるものについては、取り組みが進んでいません。

## 令和7年度住民まちづくりアンケート調査結果報告

# 播磨町地球温暖化対策実行計画の策定に向けて

「播磨町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定するにあたり、地球温暖化に関して、住民の皆さまの意識や取り組み状況など、ご意見を広く把握し、今後の施策の方向を位置づける基礎資料として反映させることを目的として、アンケート調査を実施しました。

播磨町在住の18歳以上の人から無作為に抽出した1,000人に調査を実施し、347人から回答をいただきました。調査結果を一部抜粋してご報告します。

町内事業者向けに実施したアンケート結果は、町ホームページで公開しています。

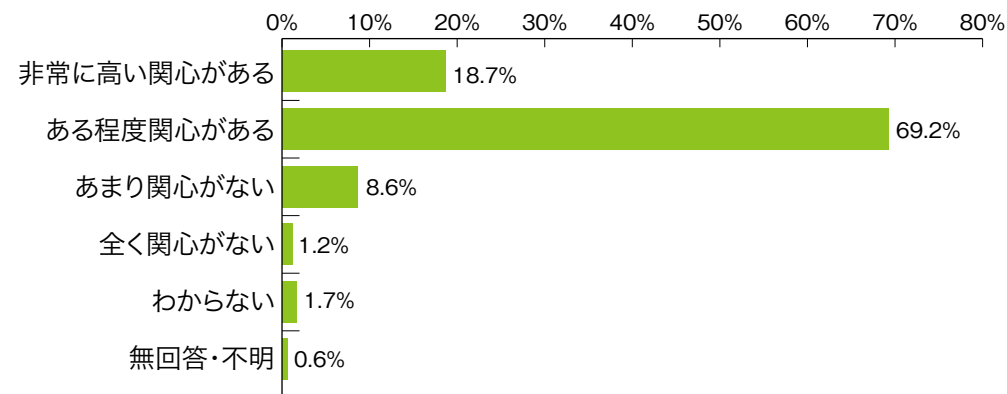


町ホームページ  
アンケート調査

▶問合せ 産業環境課環境係 ☎079-435-2721

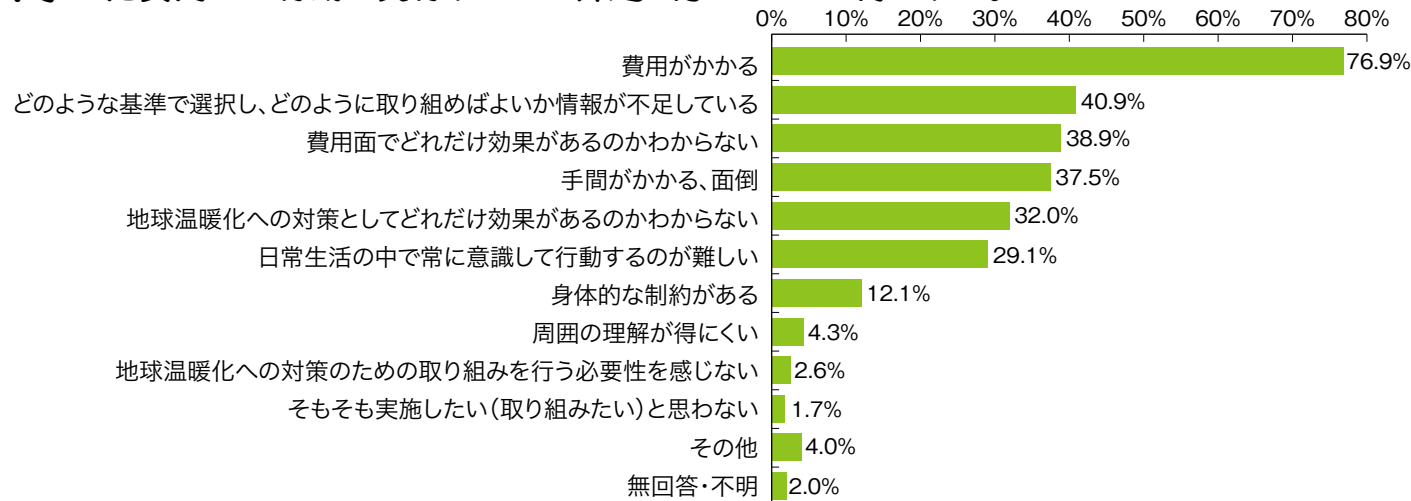
調査結果を一部抜粋して報告します

## 問 地球温暖化問題について、どの程度関心がありますか。



地球温暖化問題への関心については、約8割以上の人に関心を持っています。気温の上昇などの気候変動状況、国や県の動向など情報提供を行うとともに、本計画策定後は、計画内容・取り組みについて、周知を図っていく必要があります。

## 問 上記質問での行動を実行する上で課題と感ずることは何ですか。



地球温暖化対策を実行する上での課題では、「費用がかかる」が最も多く、次いで「どのような基準で選択し、どのように取り組めばよいか情報が不足している」となっています。今後は、補助制度の充実や周知徹底など、個人のライフスタイルに合わせた効果的な対策をわかりやすく解説する仕組みづくりが必要です。

### 「播磨町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」に係るパブリックコメントを実施します

播磨町では、町域全体における温室効果ガス排出量を削減するため、2050年カーボンニュートラル達成に向けた取り組みを定める計画の策定を進めています。より良い計画の策定を目指して、住民の皆さまから広く意見を募集するため、意見募集（パブリックコメント）を実施します。

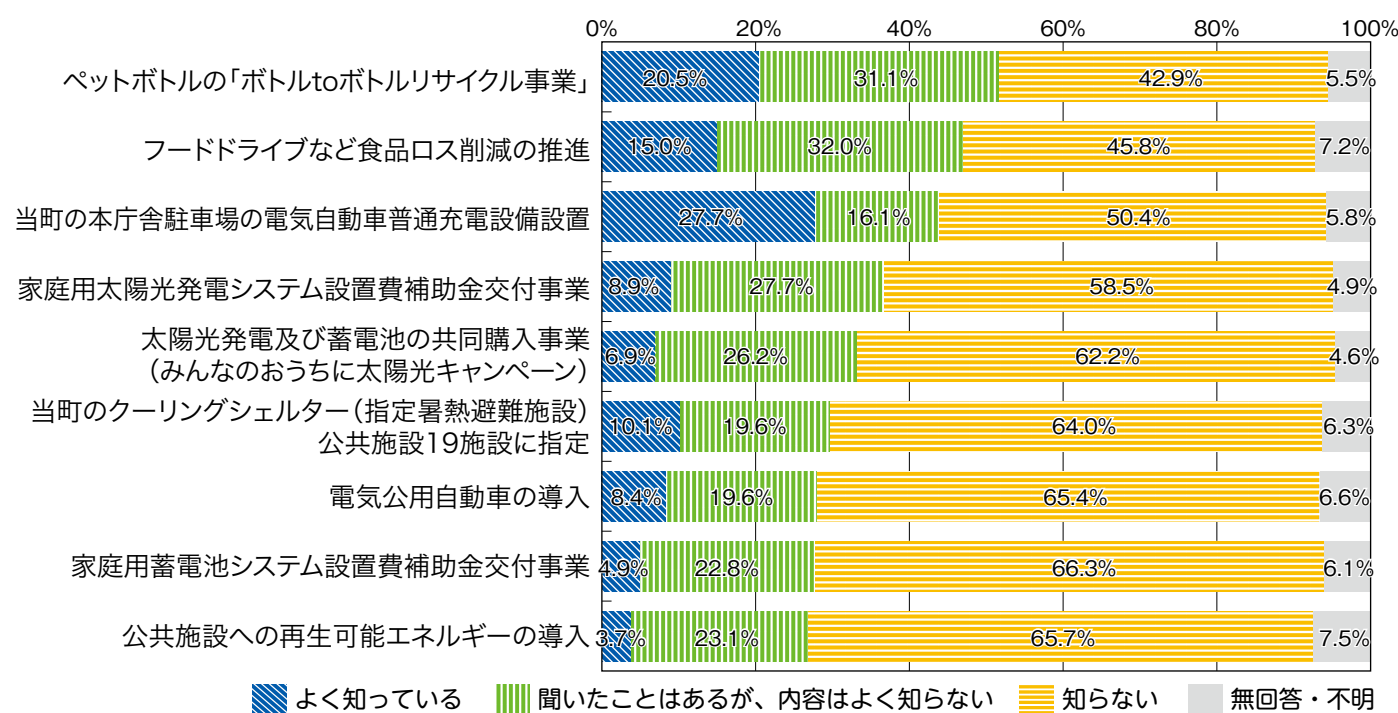
▶期間 1月13日（火）～2月12日（木）

▶場所 町ホームページ、播磨町役場情報コーナー、中央公民館、各コミセン、土山駅南交流スペース（きっずなホール）

▶提出方法 Eメール、意見箱への投函、郵送、FAX

▶問合せ 産業環境課環境係 ☎079-435-2721 ☎079-435-1169 ✉sangyo@town.harima.lg.jp

## 問 播磨町が行っている取り組みを知っていますか。



町が行っている取り組みでは、令和6年度に設置した「役場駐車場の電気自動車充電設備」が最も多く、太陽光発電や蓄電池の設置補助事業など、全体的に認知度が低いことが明らかになっています。  
町のカーボンニュートラル達成を後押しするためには、情報提供等の方法に見直す必要があります。